

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2025/09/10

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	31.74	0.04
JPY/THB	0.2154	0.0005
USD/JPY	147.41	-0.09
EUR/THB	37.16	-0.14
EUR/USD	1.1708	-0.0055
USD/CNH	7.124	0.002
SGD/THB	24.74	0.03
AUD/THB	20.90	0.00
USD/INR	88.11	-0.15
USD Index	97.79	0.33

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	1.101	-0.007
10Y (THB)	1.243	-0.008
5Y (USD)	3.616	0.055
10Y (USD)	4.088	0.048

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	3,653.3	4.8
WTI (Oil)	62.63	0.37
Copper	9,914.0	-1.0

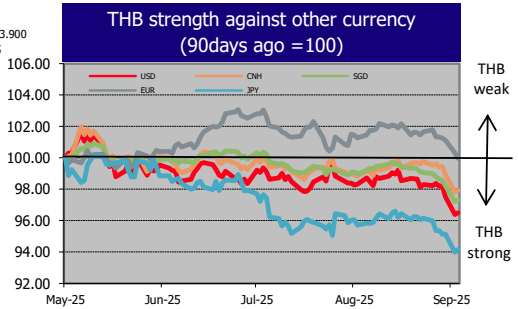
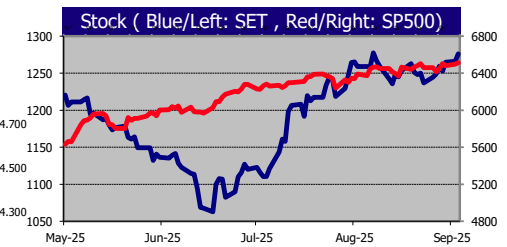
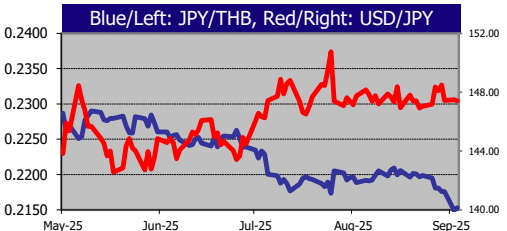
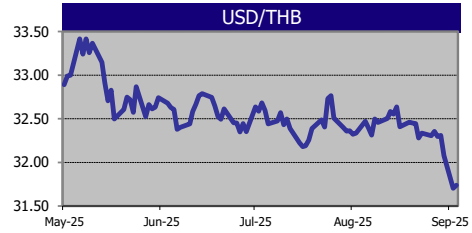
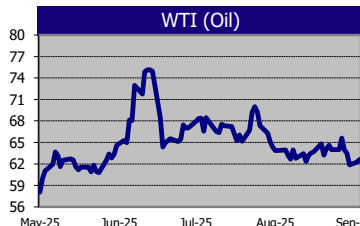
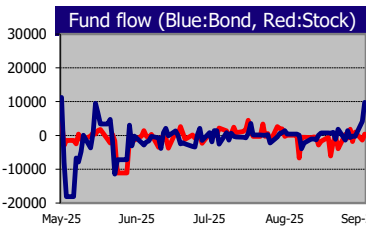
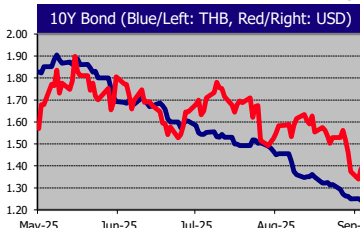
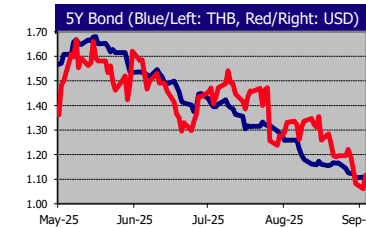
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,276.08	9.97
NIKKEI (JP)	43,459.29	-184.52
DOW (US)	45,711.34	196.39
S&P500 (US)	6,512.61	17.46
SHCOMP (CN)	3,807.29	-19.55
DAX(GER)	23,718.45	-88.68

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	389	1801.5
Bond net flow	9,760	5614.7

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは31.60パーツ台前半で取引を開始。序盤は前日の流れを引き継ぎ、31.50パーツ台後半まで下落し、2021年6月以来の安値を再度更新する展開。その後は午後にかけて方向感ない動きが続いたが、欧州時間入りにかけてオープン水準まで値を戻した。その後再び押し戻され、加えてNY時間朝方に、米労働統計局により米雇用者数年次ベンチマーク改定の推計値が同統計史上最大の下方修正となり、2025年3月までの1年間の雇用の伸びが従来の発表値よりはるかに低いものだった可能性が示されると、31.60パーツ台前半まで下落。その後は米金利の上昇や、米株の堅調な展開を受け反発。午後も緩やかなドル買いが継続し、31.70パーツ台前半で取引終了。

●ドル円その他

昨日のドル円は147円台前半でオープン。序盤は新しい材料なく方向感に欠ける展開となったが、その後日経平均が取引時間中の史上最高値を更新すると、利益確定の売りなどから下落に転じたことで、ドル円も一時147円台を割り込んだのち、小幅に値を戻した。欧州時間に入り、日銀は政治混迷でも年内利上げを排除しない旨のヘッドラインが出ると、146円台前半まで売られるも、146円台後半まで値を戻しNY時間へに渡った。朝方に米雇用統計年次改定の推計値が大幅に下方修正された事を受け、146円台前半まで下落するも、その後は米金利の上昇や米株の堅調な展開を受け反発。午後も緩やかなドル買いが継続し、147円台前半まで戻して取引終了。

Bangkok Dealer's Eye

昨日ドルパーツは2021年6月以来の安値をつけ、今年のパーツの上昇率は約8%に達しました。タイ中央銀行 (BOT) は現在のパーツ高が主に世界的なドル安と金価格の上昇によるものと説明しております。9/8 (月) にBOTのPimpan総裁補が声明で「BOTはパーツの動向を引き続き注視し、ビジネスへの影響を軽減するためのポラリティティマネジメントへの備えはできている」と述べ、また、金価格がパーツに与える影響を減らすための措置も検討しているとしたものの、詳細は明らかにしませんでした。一方、今年7月にはBOTのRoong副総裁が財務省と協議し、金価格の影響を含む、経済のファンダメンタル要因と一致しない通貨変動への対応策を検討していると述べ、金価格をファンダメンタルには基づかない通貨変動の一因と見なしました。パーツはタイ人が投資対象として高く評価している金を売却する際、通常はドルで得た資金がパーツに換えられることで上昇しやすく、他のアジア通貨よりもパーツは金と密接な関係があるとされており、金との関係性以外では、政治的不確実性が緩和されることで、パーツに短期的な上昇圧力がかかる可能性もあります。先週金曜日にアヌティン氏が首相に選出された後、ThaiBMAのデータによると、今週に入り非居住者投資家によるタイ国内債券への資金流入が継続しており、9/8 (月)、9/9 (火) の金額はいずれも約3カ月ぶりの規模で、長引く政治的停滞への投資家の懸念が若干和らいだと解釈することもできます。このような背景を鑑み、足もとのパーツ高は暫く継続する可能性が高いものと見ております。(福島)

The report is prepared for the sole purpose of information only. It is not an invitation to trade. The writer's view expressed herein would not be substituted for the exercise of rational judgement by the recipients.